

(政務活動費用)

(様式1)

出張報告書

令和4年11月28日

釧路市議会議長 松永 征明 様

会派名 公明党議員団

代表者名 月田 光明



次のとおり、政務活動費による出張を終えましたので報告します。

受命者	月田光明
出張先	札幌市（北海道自治労会館大ホール）
期間	令和4年11月4日～令和4年11月5日（2日間）
用務	第93回教育委員会対象セミナー「GIGAスクール構想」
調査（研修） 結果等の概要	別紙にて報告 政務活動等報告書
備考	

注) 1 資料等がある場合、添付すること。資料は、事務局経由で会派へ返却するので、本出張報告書（原本）とともに会派で保管すること。

2 調査結果等の概要は、別紙による記載も認める。

添付資料 活動及び調整内容要旨及び写真

①「遠隔授業における効果的な取組」

北海道高等学校遠隔授業配信センター

次長 笹子学氏

同センターは、令和3年度から道内29校（うち離島2校）に対し遠隔授業を配信。

開設目的は、どの地域においても自らの可能性を最大限伸ばしていくことのできる多様で質の高い教育を提供すること。

確かに、小規模化した高校では教員が少なくなり、大学進学等の多様な進路希望に対応した教科・科目の開設が困難になっているのが現状である。

こうした課題を解決するために、道内に一ヶ所、機能集約型（専任教員16名）で配信する方式は効率的だし、何より各学校の負担を軽減することにもなるであろう。

今後、不登校児童・生徒等への本格的な遠隔授業を展開していく上で、市としても十分に参考となる取り組みだと思う。

②と③は各学校の事例報告。

②「情報の指導、1人1台端末の活用」

札幌北高等学校教諭 前田健太郎氏

通信容量の問題を解決するのに時間を要した。

また、隣の教室との混信は想定外で、今後改善の余地がある。

③「1人1台端末を活用した授業改善の取組」

石狩市立双葉小学校教諭 前多香織氏

ICTの操作が苦手な教員のスキルアップが大きな課題で、それがそのまま授業格差に繋がりがつある。

校内研修の進め方にも一定の配慮や工夫が必要で、担当教諭の苦労は小さくなかった。

